

問1 ホウセンカの花が咲いた後にできる実の中には、どのようなものがたくさん入っていますか。

1. かたくて太い茎 2. 平らで大きい葉 3. 丸くて小さいね 4. 細くて長い虫

問2 自然を調べるときに、まず最初におこなうことは何ですか。

1. 観察したことを記録する 2. 観察結果をみんなに発表して話し合う 3. たねをまく 4. 観察をする

問3 こん虫の体について、6本のあしはどの部分から生えていますか。

1. 頭（あたま） 2. おしり 3. むね 4. はら

問4 植物や動物の「表面のようす」をくわしく調べるときは、どのようにして確かめますか。

1. 味をなめて確かめる 2. 音をきいて確かめる 3. 手でさわって確かめる 4. においをかいで確かめる

問5 モンシロチョウが、キャベツの葉にうみつけるものは何ですか。

1. モンシロチョウのさなぎ 2. モンシロチョウのせいちょう 3. モンシロチョウのたまご 4. モンシロチョウのよう虫

問6 たねをまく場所として、ふさわしくない場所はどこですか。

1. にわのつち 2. かだんのつち 3. うえきばちのつち 4. アスファルト

問7 こん虫の頭（あたま）には、身の回りのようすを感じ取るために、何がついていますか。

1. はねや足 2. 目やしゅ角 3. 骨や筋肉 4. 心臓や胃

問8 こん虫がたくさんいるのは、どのような場所ですか。

1. 食べ物がなくて、いつでも明るくて広い場所 2. 食べ物があって、敵から身をかくれるところがある場所 3. 食べ物がなくて、風がとても強くふく場所 4. 食べ物があって、敵から見つかりやすい平らな場所

問9 チョウのたまごからかえて、食べ物を食べて育つもののことを何といいますか。

1. よう虫 2. 成虫 3. まゆ 4. さなぎ

問10 ホウセンカのたねの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 白色をしていて、大きくてやわらかい。 2. 黄色をしていて、大きくてかたい。 3. 青色をしていて、小さくてやわらかい。 4. 茶色をしていて、小さくてかたい。

問11 植物が成長して実ができるのは、どのようなになった後ですか。

1. 花が咲いた後 2. 葉がすべて枯れた後 3. つぼみができる前 4. たねができた後

問12 チョウなどのよう虫が、大きくなるときに古い皮をぬぐことを何といいますか。

1. へんしん 2. だっぴ 3. さなぎ 4. うか

問13 こん虫が、まわりの植物や土、ほかの生き物などの自然と、おたがいに助け合ったりえさになったりして生きていることを何といいますか。

1. こん虫のたまごのそだち 2. こん虫の冬ごし 3. こん虫と自然のかかわり 4. こん虫のからだのつくり

問14 動物がくらす場所のとくちょうとして、ダンゴムシはどのような場所にいることが多いですか。

1. 日当たりのよい花の上 2. かわいた砂の上 3. 石の下などの日かげ 4. 高い木のとっぺん

問15 赤と黒のもようをしていて、自分より小さい虫を食べる虫はどれですか。

1. アブラムシ 2. モンシロチョウ 3. ミツバチ 4. テントウムシ